



ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区

京都部部報

第1号/2018-2019年度 BULLETIN

第1号/2018.7発行

京都部部長主題	Will the Circle Be Unbroken 永遠の絆	京都部部長 川上 孝司	京都バレス
西日本区理事主題	未来に残すべきものを守り育てる Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future. めぐり逢う一筋の光 Seek Your Encounter with a Ray of Light	西日本区理事 遠藤 通寛	大阪泉北
国際会長主題	'Yes, we can change.' 「私たちは変えられる」 スローガン 'Courage to challenges' 「挑戦への勇気」	国際会長 Moon Sang-Bong	韓国
アジア太平洋地域会長主題	'Action!' 「アクション!」 スローガン 'With Pride and Pleasure' 「誇りと喜びをもって」	アジア太平洋地域会長 田中 博之	日本

第23代京都部部長 川上 孝司 京都バレスワイズメンズクラブ

Will the Circle Be Unbroken 永遠の絆



「こんな小さな私たちが何が出来るだろうか。一人一人の力が小さくても多くの仲間が力を合わせればきっと出来る。」

実はこの関係こそワイズメンズクラブ国際協会の原点であり、また京都部という単位における各クラブの一人一人の関係がそうであります。京都部における各クラブの皆様のことをどこまでサポート出来るのが私の仕事と思っています。私の京都部部長としてやるべき課題はいろいろあります。

その中でもいうまでもなく今やるべきことはメンバー増強です。また併せて次世代に向けてのクラブの若返りであります。若いメンバーが加わることで活動内容の幅が広がります。また見たことのない世界を見せてくれます。ここでは経験を持った先輩たちが老練心という言葉で隠し、心を持って同じ思いで共に活動することが重要に思います。各クラブの独自の活動の中で共に学び、共に未来を語り合しましょう。そこに伝統を重んじワイズダムをしっかりと心の中に持ったあなた方が必要とされます。

また今期の私の思いとしてクラブのグローバル意識であります。地域における各クラブの地道な事業は大変重要であります。そのことを支える私たちは共にワイズメンズクラブ国際協会の一員であります。地域の人たちと繋がり支援する活動と同じ思いで世界と繋がります。いうまでもなく私達の活動で得た資金、そして取められている会費の一部は世界の人たちに対する奉仕資金として国際事務所に送金されています。RBMやTOFがそうです。世界各国で活動するワイズメンは国際協会を通じ、同じ思いを持って活動しています。同じ思いを持った世界の仲間と共に語り合しましょう。また国際状況がどのように変化しようとする世界とワイズメンとの友情は永遠です。このことは世界平和のための大きな活動であります。今期私は心を持ってIBCを推進していただくことを望みます。

部役員

次期部長 島田 博司

京都ウエストワイズメンズクラブ

京都部第23期次期部長を拝命しました京都ウエストクラブ島田博司です。

正直こうしてこの場に自分が居ることにまだ自分自身実感がありません。入会した時には京都部部長なんて高い雲の上の存在だと思っていたからです。クラブ内で京都部部長の話が出た時も自分が尊敬する経験豊富な先輩がされるのが最適だと思い、最後まで抵抗？していましたが、説得されるうちにいろいろ自分の中の想いに変化が現れ、お受けさせていただくこととなりました。

次期部長という立場でこの一年間自分に何ができるのか、自分の限界をどのくらい超えられるのかを課題に考え出すとなんだか不安というよりわくわくした気持ちに溢れかえっています。まだまだワイズメンズクラブのこと、YMCAのこと、奉仕活動のことがわかっていない自分ですが川上部長、京都部役員の皆様、京都部全クラブの会長様のもと、しっかりと次期に向けて準備したいと思っています。そして何よりこの貴重な普通では味わえない経験を自分自身たくさんの人を巻き込んで楽しみたいと思っています。どうぞ皆様ご協力の程よくお願いいたします。



監事 廣井 武司

京都プリンスワイズメンズクラブ

部の監事の仕事って何をするのかと思いますが、京都部の部則を聞いてみましたが、役員会、評議会に出ること、会計の監査を行うこと以外何も書いてありません。これは与えられた役目について、自分なりにしっかりと考えなさいということなのでしょう。そこで過去を振り返ってみました。私が部長時代の役員会は体調を崩されて1年間監事の席は空席でした。そのときは直前部長に大きな負担を掛けてしまったのかもしれないが何とか1年を乗り切ることが出来ました。前期は直前部長、監事ともそろって役員会、評議会にすることができました。それらの会の中で最後に講評を求められますが、講評というより感想程度のお話ししかできなかった時は帰り道落ち込んだものでした。

部に役員として指名を得ているわけですから、部長をお支えして行動するのは当然ですが、一歩下がって京都部全体を見られる立場にもあるわけですから、冷静沈着に動くこともできます。部長、部長キャビネット、事業主会の皆さんとともに京都部のメンバーを意識しながら取り残されないように京都部の各クラブの前進を後押ししてゆきます。



直前部長 竹園 憲二

京都ZEROワイズメンズクラブ

今期直前部長を務めさせていただけるということは、無事に前期京都部部長を務めることが出来たと言うことです。先ずは京都部ワイズメンズクラブの皆さんに御礼申し上げたいと思います。前期では温かい気持ちを持って私を応援してくださりありがとうございました。本当にワイズメンの心意気のお陰だと思います。

この、ワイズメンの心意気を今期大事にして活動していきたいと思っています。また、前期に培ったコミュニケーションの大事さ、少数意見に耳を傾けて良い形にしていこう、そして、変化させたいを一つにしていこう。この学びを大事にし、意識を持って活動して行きたいと思っています。川上部長を少しでも盛り上げて行けるようお手伝いして行きたいと思いますので1年間どうぞ宜しくお願いいたします。



統括連絡主事 藤尾 実

京都YMCA

いよいよワイズメンズクラブ京都部川上部長期がスタートいたしました。部長主題である“Will the Circle Be Unbroken 永遠の絆”にもとづいて、ワイズメンズクラブ京都部全クラブがそれぞれの場所で親睦、奉仕に力を尽くし、時には力を一つに合わせ、取り組むと、よりよい地域社会づくりにつながると信じています。

京都YMCAは、来年、創立130周年をむかえます。2020年に向けて2018年度から中期3か年計画として、(1)YMCAブランディングの推進に伴う事業の再構築、(2)次を担う人材の育成の2つを柱に計画を策定し、目標を定めて計画的に進めてまいります。全国のYMCAとともにブランディングプロジェクトの推進につとめ、誰もが公平に将来の夢や希望を描くことができる「ポジティブネット」のある社会をめざし、活動をすすめてまいります。これらの計画を進めていくには、ワイズメンズクラブのみならずの皆さんのご支援、ご協力が必要になってまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



書記 小林 千春

京都バレスワイズメンズクラブ



2013-2014年度にEMC主査をさせていただき、2015-2016年度にクラブ会長を拝命し、これで当分の間は休憩できるかなと思いながら「釜座二条丸福」というお店でくつろいでいましたら、「バレスから部長を輩出せねばならない」、「書記として川上部長にお任せせよ」「バレスにNOはない」という天の声が降って参りまして、今般京都部書記を拝命しました。

バレス外での川上部長のイメージがどのようなものかわからず、我々が思い描く川上部長像と他クラブ様から見た川上部長像との間にギャップがあるのかも知れませんが、兎にも角にも、1年間、川上部長カラーを前面に押し出せるよう、常に目向にお支えしていきたいと思ひます。

京都部内のクラブの皆様、よろしくお願い致します。

書記 福井 正太

京都バレスワイズメンズクラブ



今期、京都部書記を務めさせていただきます京都バレスクラブの福井正太です。

初めての京都部の役職で多少ご迷惑をお掛けしていますが、自分にとっては勉強になる事ばかりです。京都部全クラブのそれぞれのカラーや熱い思いなどこれからのワイズライフにとって自クラブだけでは味わえない、とても良い経験させていただいています。この経験を活かし川上部長の思いを裏方として支え、京都部の事業などの実現、成功、そして京都部全クラブの皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思っております。一年間どうぞよろしくお願い致します。

会計 安達 雅直

京都バレスワイズメンズクラブ



京都部23期会計を務めさせて頂くことになりました京都バレスクラブの安達です。

私が入会して10年余りが経ちましたが、自クラブメンバーは勿論のこと、多くのワイズメンと知り合うことができました。そしてワイズ活動で多くの方に助けて頂きました。部長主題である「Will the Circle Be Unbroken 永遠の絆」は、私自身が感じてきたものだと思ひます。キャビネットとして部長を支え、部を越えワイズメン全体の絆が深まる助けができるよう努力していきたいと思ひます。

京都部会計として、京都部の重要な資金を1年間お預かりいたします。予算作成から決算報告、京都部の皆様からの部費回収など仕事は多岐に渡りますが、遅滞なく進めていきたいと思ひます。円滑な処理のため、部費の請求書が届いた際には早めにお支払い頂けると幸いです。

心強いキャビネットの皆様と共に、1年間川上部長を支えたいと思ひますので、京都部23期をどうぞよろしくお願い致します。

事務局長 山本 一博

京都バレスワイズメンズクラブ



今期、事務局長をさせて頂きます京都バレスクラブの山本一博です。

川上部長の熱き思い「永遠の絆」の実現に精一杯努めると共に、京都部全クラブの皆様少しでもお役にたてるよう頑張りたいと思ひます。

事務局長として、西日本区と各クラブ、京都部と各クラブ、京都部内各クラブ間を繋ぎ、各クラブのさらなる充実と発展の一翼を担えるよう努めます。西日本区や京都部へのご要望、また例会や事業のお誘いなど、お気軽にお申し付け下さい。

各クラブが、楽しく、充実した、そして感動のある一年間の活動をされます様、お手伝いをして参ります。どうぞよろしくお願い致します。

部役員

事務局 爲國 光俊

京都バレスワイズメンズクラブ



今期の京都部事務局は、事務局長と事務局員の2名体制で運営することとなりました。事務局員をさせていただきます京都バレスクラブの爲國です。

川上部長が想い描かれているテーマ「Will the Circle Be Unbroken 永遠の絆」が花開き、具現化できるように、また、京都部各クラブのみなさまが、より団結し、より信頼関係を結び、より活性化し、京都部がさらに発展できるように、1年間、支えてまいりたいと思います。

京都部は西日本区の中でも多くのメンバー数を有していて、各クラブも特徴ある活動をおこなっておられます。その良さをさらに充実させるべく、京都部事務局の立場として、各クラブ相互のつながりや親睦に重点を置きながら区や他部との連携を図り、各クラブに有益な情報提供をすることを心掛けて、部長および主査のみなさまの役務をサポートして円滑な運営を心掛けていく所存です。みなさま方にとりまして、有意義で実りあるワイズライフとなりますよう、1年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

第1回京都部評議会



主題 理解し、そして次に伝えよう

YMCAサービス・ユース事業主査

松崎 和彦

京都トゥービーワイズメンズクラブ



今期のYMCAサービス・ユース事業主査を拝命しました、京都トゥービーワイズクラブの松崎と申します。主査主題は「理解し、そして次に伝えよう」とさせていただきます。これは、一人でも多くの方にYサ事業に参加していただきたいという願いを込めたものです。

私自身Yサ事業にあまり参加したことがなかったのですが、参加すれば必ず得るものがあります。特に、今まで一度もYサ事業に参加したことのない方は、是非参加してみてください。そして、その体験を他のメンバーに伝えて共有してみてください。「みつかる。つながる。よくなっていく。」を体験しましょう。初めての主査で至らぬところばかりと思いますが、1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

主題 クラブ生命の無限性～魅力のあるクラブを作ろう！

京都部600名にむけて、プラス10%の会員増強を目指すー

EMC事業主査

山口 雅也

京都トゥービーワイズメンズクラブ



今期、EMC主査を務めさせて頂きます、京都キャピタルクラブの山口雅也です。

主査主題「クラブ生命の無限性～魅力のあるクラブを作ろう！～京都部600名にむけて、プラス10%の会員増強を目指すー」。

熱い思いを持って設立されたクラブですが、そのDNAを引き継ぐことによってクラブ生命は無限となります。それを念頭に置いて、メンバーが満足できる魅力あるクラブ作りを進めることが今期の目標です。各自がリーダーシップを発揮し、共に育ちあいながら、新しいメンバーを迎え入れましょう。一年間、色々な場面でお世話になります。どうぞ宜しくお願い致します。

主題 「TEAM KYOTO」～共有し更なる奉仕を！

地域奉仕・環境事業主査

吉岡 幸次

京都バレスワイズメンズクラブ



今期の地域奉仕・環境事業主査を拝命しました、京都バレスワイズクラブの吉岡と申します。今期掲げさせていただきます主題は「TEAM KYOTO」とさせていただきます。

まず、現在のワイズ活動において、各クラブで行っておられる活動を他のクラブにオープンにしていたら、参加できるイベントには参加いただき、自クラブに持ち帰ってもらって次の活動に繋げる。といった活動の共有を図りたいと考えております。

ワイズデーに際しては京都市と共催し、ふれあいフェスを開催計画致しております。京都全クラブで各クラブの地域奉仕・環境活動をアピールを行いまだワイズメンを知られて無い一般の方々に、楽しんでいただきながらワイズメンの理解をいただけるようなものにしたと考えております。

今期のCS事業は各クラブ様の御協力無しでは何も成功致しません。どうぞ宜しくお願い致します。一年間楽しみましょう。

主題 世界に広げよう！ワイズNetwork！

国際・交流事業主査

安平 知史

京都ウエストワイズメンズクラブ



今期、国際・交流主査を務めさせて頂きます、京都ウエストワイズクラブの安平知史です。

主査主題「世界に広げよう！ワイズNetwork！」。

在京クラブが更なる交流の輪を広げられるようにIBC、DBCを推進します。様々な交流の中から刺激を与え合い、お互いクラブとして成長していける様な関係の構築。川上部長の活動方針の中にもある様に特にIBCを積極的に締結して頂きクラブのグローバル化を目指して頂ければと考えています。

また、各クラブのファンド商品の情報共有や公開しお互いのファン活動が活発になる様、サポートさせて頂きたいと考えています。最後に各種献金のご協力もお願い致します。

皆様！ 1年間、どうぞ宜しくお願い致します。

主題 負の連鎖から「笑顔の連鎖」へ

メネット事業主査
岡西 博司

京都プリンスワイズメンズクラブ



今期、西日本区においてはメネット主任不在という状態になってしまいました。京都部においては、多くのクラブで「メネット会」自体が有りません。メネットという考え方が日本に生まれて50年余りになりますが、現状を見ると非常に残念で、今は変革の時期にあるように感じられます。

しかしながら、以前から行われてきたメネット事業に対して十分リスペクトし、継承し、新たに一味付け加えた事業を行いたいと思っています。

今期の西日本区からのメネット事業は、前期からの継続をお願いしたい。と言うことで「子供の貧困・虐待からの脱出」をテーマに考えて行動を起こして欲しいと言われています。京都部では、子供の虐待に関連すると言う事で、「京都いのちの電話」の活動を紹介し、少しでも応援出来ればと思っています。

又、全国のYMCAでも取り上げている、「ピンクシャッダー」の主旨を紹介して、その活動を拡げて行きたいと思っています。そういう意味で、今期の主題を「負の連鎖から笑顔の連鎖へ」とさせて頂きました。自分のクラブにはメネット会が無いからと言って、無視することなく、逆にメンバーが率先してこの活動に加わって頂ければと思っています。

今期一年間宜しくお願い致します。

主題 光を・・・もっと、光を！

PR委員長
東田 吉米

京都トップスワイズメンズクラブ



ワイズメンズらしさとは何でしょうか？ 私たちワイズメンは、年間を通じてYMCAや地域の方々、そして青少年の育成に額に汗を流し邁進して参りました。ただ、その認知度はまだまだ低く、説明するには少し時間を要します。そこで各クラブ・各メンバー達の素晴らしい活動を報告していただき、それを他クラブや外部に向けて再発信し、事業の充実・認知度の向上・ステイタスUPを図り、ひいてはEMCに繋げ素晴らしい人材を確保しワイズメンズクラブの拡大と繁栄に繋げたいと思います。素晴らしい活動をされている我が京都部の各クラブメンバー。その動きを沢山の方々に知って頂きワイズ活動の輪をより大きくより充実したものにしていこうではありませんか！



会長主題 「やってみたいより、何かをやるよ」 ～ Put thoughts into action! ～

京都ワイズメンズクラブ 相原 隆幸

京都ワイズメンズクラブに入会し4年目となりますが、まだまだYMC Aやワイズメンズクラブを理解していない自分が今期より会長という大役を担うこととなり不安で一杯です。しかし、先輩たちのお力添えの元頑張っただけで自分の会長期で何かを起こしていきたいと思っています。

最初、次期会長の話をいただいてから色々考えてきましたが、歴史のある当クラブでは色々な事業が長く続けられてきているので自分の会長期で何かできる事はないかと思っていました。しかし、今年度からYMC Aも新体制となり保育園事業も開始される事を聞いたとき自分の会長期はYMC Aサービス・ユース事業に今まで以上に力を入れ新しい事業を行っていこうと思いました。そのために新事業への展開に特化したYサ推進チームを設立させてもらい、従来の

YMC Aサービス・ユース事業の活動を損なうことなく新事業を検討していくこととなりました。

当期スタートにあたり自分自身の中で模索している案がどこまで現実となるかまだまだ不透明ではありますが、自分の会長期にはこれをしたと言えるような結果をだせるように頑張りたいと思います。

最後に冒頭言っていた不安で一杯という状態が、会長期終了時には達成感で一杯になるように取り組んでいきたいと思いますので、今期1年間よろしくお願い致します。



会長主題 『先意承(せんいじょう)問(もん)』『Being proactive』気持ちを察し「知恵」と「行動」を

京都パレスワイズメンズクラブ 大森 夏彦

今期の課題は、部会の実行と来たる50周年アクトの検討に取り組むことです。課題に向かうにあたり『先意承問(せんいじょうもん)』を心に置き、メンバーには活躍していただきたいと考えております。相手が望みを申し出る前に、自分がその望みを察して相手の望みに応える。それには、先に気持ちを察して、相手のために何ができるのか、自分自身に問いただすことも必要になります。そして、気持ちだけで止まることなく「知恵」を出し「行動」することが重要だと考えます。

■部会を成功させるために

部会をホストする立場となることは、クラブにとっては大きく進化する契機となります。メンバー各自が改めて自身の活躍できる場を模索し、クラブ内で自分自身に何が求められているのかを問いただすことは、クラブに対する理解をより深めることに繋がります。

部会の成功とクラブ全体の成熟のためにも、メンバーには、部会は私達のクラブで実行するという意識をより高めていただけるよう努めます。

■理想的なアクトに導くために

半世紀を前にし、48年目に模索、49年目に準備、50年目に実行するための成熟度を上げると共に、このクラブの個性として、50周年を祝するアクトとは、どのようなべきか問い、メンバーには、半世紀を過ぎても進化しようとする力を維持し続ける基盤となるよう、より理想的なアクトを導き出していただけるよう努めます。

最後に、クラブの成熟を目指し、礎を強固なものとするべく、一年間に取り組んでいきたいと考えております。



会長主題 人とつながる。次世代に向けて。

京都ウエストワイズメンズクラブ 林 正章

初代森田会長から38期安田会長まで様々な先人の皆様、メンバーの大切さを教わり、また将来に向けての発展・新しい人材を常に求めてきました。直近・直前の会長の皆様も、愛と奉仕の精神を忘れず、研鑽し、楽しく、そして成長してこられました。私も先人に負けないよう、少しでも成長いたします。

このクラブで特に学ばせていただいたことは、親睦「人」の大切さです。メンバーとさまざまな活動を通じて親睦がとれたいし、より深くつながっていきけるようになりました。

また、他クラブの方とも知り合えました。新入会者の方々も今いるメンバーとのつながりです。このようなつながりが今のウエストクラブ

があるのだと思います。

今期は会歴浅い方にも、委員長をお願いしています。ウエストクラブに新鮮な空気を醸成し、かつ諸先輩方のサポートにより、歴史を尊重しながらも、将来に向けて大きな一歩を踏み出せると思っています。そして何より次期40周年に向けて、ひとり一人が底上げ出来るよう努めたいと思います。

川日部長期を盛り上げながら、自クラブとともに活発で楽しい一年にしたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。



各クラブ会長

会長主題 『一肌脱ぎますわ』 新しい世代へ

京都めいぶるワイズメンズクラブ 坂下 昌史

ここ数年新しいメンバーが徐々にはあるが入会してくる中で、これまでと違った良い雰囲気があり、よりクラブとして活気ついてきた中、2回目の会長を引き受けました。入会17年となり中堅となった私がここで一旦クラブ全体をまとも、新しいメンバーに託していただけるようなクラブ作りを目指しています。私が唯一、解っている事といえば、このクラブは会長が心もたとくとも、経験豊富なメンバーが的確にアドバイスしてくれて、実行力に秀でた中堅メンバーが所要所を押えてくれて十手先まで読んだ手配をしてくれて、勢いのある若手メンバーが活気付けてくれているクラブであるという

こと。幅広い年齢層のメンバーひとりひとりが様々な形で自主的に前向きに参加し、国内外の他クラブとも積極的に交流してクラブライフを楽しめることができるというクラブであるということだけは解っているつもりです。

来年5月には山川35周年実行委員長の下、熊本ひがしクラブとの合同周年例会を計画していますので、より一層のご協力宜しくお願い致します。一年間宜しくお願い致します。



会長主題 『未来創造』 ～35年の歩みに感謝 新たな一歩を踏み出す～

京都キャピタルワイズメンズクラブ 吉井 崇人

今期、京都キャピタルクラブの36期目の会長をさせて頂きます吉井崇人と申します。

入会して14年目で会長という大きなお役をさせて頂けること本当にありがたく思っております。今期京都キャピタルクラブは35周年記念例会の開催・京都部に山口雅也EMC主査を輩出しているクラブにとって大きな期になります。私自身、クラブに育てて頂いた経験をこの1年クラブのために微力ながら精一杯務めてさせて頂きたいと思っております。

EMC主査輩出クラブとしても、今期は山口主査に頼もしく思っていたけりるようなEMC活動を新入会員増強の意識をメンバー全員で意識し7名を目標にし、退会者0名を目指し取り組んでまいりたいと思っております。メンバー全員の力で記念例会を開催し、来ていただいた皆様のもよい刺激を与えられるようなキャピタルらし

い例会開催を目指します。次の40周年に向けて新たな1歩を踏み出す大事な一年をメンバー全員でクラブの未来を考え進めて行きたいと思っております。メンバー全員が「ワイズメンで良かった」「キャピタルクラブで良かった」と思える「やっぱり楽しかった」と言ってもらえる熱く楽しい1年にしたいです。

個人的には、京都部の他クラブの方との交流が今まででありませんでしたので、今期会長をさせて頂くというタイミングを頂きましたので積極的に交流をしていきたいと思っております。

今期、一年どうぞよろしくお願い致します。



会長主題 出会う・つなぎあわせる・よくしていく Encounter, Connect and Go well

京都プリンスワイズメンズクラブ 宇高 史昭

前期に続き会長をお引受け致しましたが、前期の経験を活かして、重責を担わせていただく所存ですので、皆様の一層の御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

今期のプリンスクラブにおいては、

- ①入会3年以内のメンバーが、楽しめる、学べる、クラブ内に居場所が見つかる場づくり
 - ②中堅メンバーは、事業委員会でリーダーシップを発揮してもらえ活動
 - ③ベテランメンバーは、クラブの発展につながるビジョンづくり、中堅・新メンバーへの助言、アシスト
- 全てのメンバーが以上の役割を意識しながら、クラブの運営や活動に努めていただきたいと思います。

さらに、あと3年でプリンスクラブは35周年を迎えますが、あら

ためて、これまでのクラブの歩みに感謝すると共に、次の10年間を視野に入れて、子ども達や家族のおかれた現代社会をしっかりと認識し、クラブで担えることを考える準備をスタートしたいと思えます。そこで、今期の主題を、再生を図ろうとするYMC Aのブランドコンセプトを参考にさせていただき、クラブで様々な人や経験に出会うことを楽しみ、学び、自らがリーダーシップを発揮して、将来を担う青少年を勇気づけられるよう、より多くの人々をつなぎあわせ、メンバー自身、クラブ、そして社会をよくしていく活動がこれからは展開できる礎づくりができる一年にしたいと願っています。



会長主題 「為せば成る、為さねば成らぬ何事も」 ～成らぬは人の為さぬなりけり～

京都センチュリーワイズメンズクラブ 大槻 信二

京都センチュリークラブも前期で創立30年が経過しました。チャーター時28名でスタートした我がクラブも、現在は8名と風前の灯状態です。京都市域内でもっともメンバーの少ないクラブとなっていました。それではメンバーは活動に消極的なのかという点と決してそうではありません。区や部における役割も積極的に人材を輩出していますし、行事参加も活発です。YMCAとの関係も積極的に各行事へ参加する他、自クラブ独自の地域奉仕事業も「白川学園」への継続的サポートを実施しています。

それでは何故? という事になるのですが、端的に言うに現状が、

心地よく新たなメンバーを迎える事による刺激・波風を恐れてきたからだと思います。それも過去からの経験則が、その様な風土を作ってきた一因だと思います。

とは言え、少数の弊害は活動資金面を筆頭に数々の場面で表面化する様になって来ました。そこで、この1年を新生センチュリークラブに生まれ変われるのかどうかを試す試金の年としたいと思います。「為せば成る、為さねば成らぬ何事も。成らぬは人の為さぬなりけり。」です。



会長主題 「Self improvement」 ～次世代へ発展するウイングクラブへ～

京都ウイングワイズメンズクラブ 佐藤 昌利

私は入会後、14年目の年に会長をさせて頂くことになりました。会長主題にも記載しましたが、入会当時は脱サラをして会社を立ち上げ2年目でしたので、例会に出席することもままならず、入会5年間はほぼ参加することのない不良メンバーでした。その当時の記憶では、入会したときにあるメンバーから言われた一言が悔しくて、代々続く会社の社長を妬んだのを覚えております。しかしその事が、仕事を頑張ることとなる原動力になりました。内容は「少しの時間でも作れない人は社長とは呼べないな。」でした。そのメンバーの方にはその当時は怒りしかなかったのが、今となっては感謝しかありませんし、尊敬もしております。

最近は何のせいかもしれませんが、入会当時から比べると私は別人のような振る舞いや考え方だと思います。また、時間のゆとりもできるようになりました。そうなれたのは、ウイングクラブと自分

自身の関係にあったと思います。先日でも退会したメンバーのお店に行くことがあり、会長になる報告をしました。その中で、私が会長になることがありえないと驚かれました。そのような変化があったことをふまえた上、会長主題を「Self improvement」自己研鑽としました。そして副題を～次世代へ発展するウイングクラブへ～としました。

私のような不良メンバーを大切な仲間として在籍させて頂けるクラブ、厳しさもあり調和のあるクラブライフが送れるウイングクラブに感謝して、精一杯のお返しをすること。またメンバーと楽しめる一年間にならうと思います。



会長主題 出会いを大切に

京都洛中ワイズメンズクラブ 竹内 俊樹

京都洛中ワイズメンズクラブは、前期30周年の大きな節目の年にあたり、洛中クラブのメンバーにとって多忙な年となりました。

また、新たに東日本区富士五湖クラブとのDBCを結んで数度の交流を行ったり、色々と活発に活動した1年でした。メンバーの数は少数ですが、各自がそれぞれの役目を十分に果たされ、その成果は十分に得られたと思います。今期、洛中クラブ第31期は、前年と違って少し落ち着いた雰囲気の中で活動できると思います。

我々にとって最大の案件といえば、すべてのメンバーも願っていること、クラブの継続・発展に必要なメンバーの増員に他ならないと思います。そのことを念頭に置いてこの1年間、私もまた皆様も過ごしていただきたいと思っています。

洛中クラブで最高齢の私が会長職に任じられましたが、十分に役

目を果たせるのかどうかという不安感があります。できるだけベストを尽くしますので、メンバー各位のサポートもよろしくお願いいたします。

今期は、新しく介助大のサポートというプロジェクトをCS委員長を中心に立ち上げました。この事業を進めていく中で、多くの議論や行動が生まれ、色々な人たちとの出会いがあると思います。そのことが、クラブの活性化に繋がっていくと思い、大いに期待するところです。皆さん、1年間楽しくクラブライフを楽しみましょう。



各クラブ会長

会長主題 ゆっくりと確実に ～楽しみながら～

京都エイブルワイズメンズクラブ 白濱 廣史

我がクラブは来期で29期になります。メンバー数も減少して、今のメンバー数は14名に甘んじています。ここ2年で2名の新しい30代から40代の仲間が出来ましたが、まだまだ平均年齢では70前後でとどまって居ます。毎期、メンバー増強、特に若いメンバーの会には力を入れていくつもりですが、中々上手くいかないのが現実で、我々高齢メンバーの理想としては、若いメンバーを10名位にして、ワイズメンズクラブを熟知しているメンバーが若いメンバーのワイズでの活動をサポートすると言うことですが、それを実現させるのは、来期の私の会長の期では無理があると思うので、取り敢えず来期としては30周年の準備の期と考えて、まずはそちら

の方に力を注ぎたいと思っています。

私が会長をさせて頂くのは2回目になるのですが、前文でも言いましたが、クラブのメンバー減少に伴って会長が2回目になるメンバーが私で4人目に成ります。前回の会長の時はあっという間の1年でしたが、今回は2回目の会長なので少しは余裕を持って会長職を出来たらと思っています。又、前回の会長の時には素晴らしい出会いも沢山ありました。今回は素晴らしい出会いを期待しています。



会長主題 Go Beyond 一歩ふみだして さあチャレンジ

京都グローバルワイズメンズクラブ 松浦 秀樹

グローバルクラブも設立し四半世紀が経ちました。今後も月並ではなく新鮮で進化し続けるために、常に新しいことに取り組む集団であり続けたいと考え、今期はキャリアの浅いメンバーを中心に活動させていただきたいと思い、役員さんにおいては3名が初役員・委員長さんは全7委員会中6名が初委員長というフレッシュなメンバーで活動していきます。

我がクラブは昨年、無事に創立25周年を迎えることができました。26期は新たな次のステージを目指す最初のステップとするため、斬新な考えを全メンバーに発信していきたいと考えております。失敗は成功のもと。何もしないより、失敗することによってやり方を改めることができ、かえって成功へと繋がることになると思います。

とは言え、役員編成を決定した後も大変不安でした。やはりベテランさんをお願いさせていただいた方が良かったかと。でも実際に各事業委員会に回らせていただき、その場での委員長さん達を見ておりますと今まで委員の立場と違い積極的討論され非常に頼もしく思いました。私自身も決してワイズメンズクラブの事を理解出来ていると思いませんし、クラブの事も深く理解できておりません。その様な意味でも今期は私も一緒に勉強させていただき、今後もワイズメンズクラブの活動を楽しんで行きたいと思っています。

一年間よろしく願っています。



会長主題 続・みやび創成 =まずはプラスONE=

京都みやびワイズメンズクラブ 浜田 晋

私がみやびクラブに加入した時から数年間でかなりのメンバー減となってしまうています。仕事との両立はなかなか難しく、出席もままならない状態で会長を引き受けるのは躊躇しておりましたが、みんなの支えていただけたという言葉に甘えつつも決断できました。支えあう、心のよりどころや触れ合いというのを、クラブ活動その他ボランティア活動を通して経験できる場を周りの方々に伝えていき、一人でも入会者が出てくるという流れになっていくと思っています。少ない状態での例会でゲストを招くとうまく良さが伝わらず負のスパイラルに入ってしまったかもしれないので、今期はそ

のような状態を脱却できるよう、まずは一人の加入(プラスONE)を目指して行きたいと思っています。

人会してしばらくが経ちますが、実際にはまだまだわかっていないことだらけではありますが、頑張って会長職を全うしていければと思っていますので宜しくお願いします。



会長主題 The power of human being 交流を通じ、人間力を高めよう！！

京都トッスワイズメンズクラブ 本田 正人

我がトッスクラブは、西日本区にもたくさんの方のメンバーを輩出し、他クラブからも注目されるクラブとして恥ずかしくない振る舞いをし、色んなクラブとの交流も大事にしながらDBC先・IBC先を模索していきたいと思っています。

また、クラブ内でも、トッス経営塾をEMC委員長の牧野ワイズの中心に、メンバー間の色んな体験談や成功への道筋等、広くメンバーに情報を共有しながら、自分の置かれている立場を理解し、

自己研鑽に励んでいたいただける様なクラブ内の雰囲気造りにも力を入れていきたいと思っています。そして、献金関係も今までの取組み以上に、皆さんに献金の重要性や意味合いを再度促し社会貢献していきたいと考えております。



会長主題 脚下照顧 今一度見つめ直そう ～ 答えは自分の中にある

京都トゥービーワイズメンズクラブ 溝口 誠

20周年を終えて、京都トゥービーワイズメンズクラブは新たなステージを迎えようとしています。

TOBEはどうあるべきか、私たちはこれまでも自らに問い続けてきました。これから25周年、30周年、さらにその先へ向かう中で、新たな道標を見出すために、私たちは改めて同じ言葉で自らに問わなければなりません。

IDEA OF TOBE OUR CLUB'S MOTTO「利己利他」

我々は自己のために懸命に生きると共に
常に自己にすると同等の思いを以って
他の人々のために生きること願うものである

IDEAの思いを今一度見つめ直して
例会や事業のひとつひとつを大切にしたい。
自分が参加できないときにも、思いは参加している仲間と共にありたい。メンバーひとりひとりが持つTOBEへの思いの積み重ねが、クラブの将来を支える力強い土台となり、さらなる飛躍へとつながることを願います。

TOBEには、これからも大きなプロジェクトが数多く控えています。23期は西日本区大会のホストクラブとなります。TOBEらしき満載の1年にして、喜びと感動をみんなで分かち合ひましょう。



会長主題 進取（しんしゅ）果敢（かかん）～ 積極的に 自主的に 愉（たの）しむ ～

京都東稜ワイズメンズクラブ 近藤 敦元

今期、会長の役目を担当するにあたり、メネット・コメントを含むクラブメンバー一人ひとりが参加して、それぞれの事業が「楽しい」と感じよう活動を行えるように舵取りを行いたいと考えています。

クラブメンバーが「楽しい」と感じるような事業を行うには、私一人の力ではどうする事も出来ません。クラブメンバー一人ひとりが、積極的に自主的に自らが、楽しいと感じるような活動をしなくてはならないと考えます。それが、主題でもある「進取果敢」です。

会長職は2回目と言う事もあり、一年間はあっという間、多くのことは出来ないと感じています。だから、次に繋がるような一

年にしたいと精一杯やりきりたいと思っています。現在の東稜クラブはアットホームで雰囲気も良く、その雰囲気に誘われてか、一人、また一人とメンバーが増えていきます。

あれもこれもと多くは望みません。現在のメンバーで出来る事の一つひとつ愉しめるような活動を一致団結して手作りしていきたいと考えています。

どうか皆様、よろしくお願ひいたします。



各クラブ会長

会長主題 「協働」 ～個人、組織の良い所を出し合おう～

京都ウェルワイズメンズクラブ 中村 典子

今期、会長を拝命致しました中村典子です。
2回目の会長ということで、前回の会長期に経験した事を活かしながらも新たな気持ちで一年間頑張っていきたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。
会長主題ですが「協働」という言葉をあげさせていただきました。「共同」ではなく「協働」、相互にお互いの不足を補い合い、ともに協力して課題に取り組んでいこうという思いです。他クラブに比べればメンバー数は少ないかもしれませんが、同じ目標を持った仲間が10人もいると思えばとても心強い事ではないでしょうか。
能力、資源、ノウハウ、規模、特技などそれぞれで考え方や取り組み方も異なりますが、その異なる点をお互いが尊敬しあい尊重していけば、目標の達成も効率的、効果的となり、より良い時間を共有する事が出来ると思います。もちろんメンバー増強にも力を入れていかなければならないのは至急です。その為にもまずはメンバーが楽しく充実していることが重要だと思います。

継続事業としてYサ活動はもちろんのこと、徐々に形になってきた動物愛護センターへの支援の充実、5C合同例会のホストクラブとしての準備運営、メンバー、ゲスト、ビジターも楽しめる例会の企画、それらの事業を円滑に進めるために必要な資金獲得の為のファンド事業等々、取り組まないとならない事は次々とやってきます。皆さんそれぞれ御忙しいと思いますが、お互いをサポートしながら尊敬し合い、今自分に何が出来るかを考えながら、もちろん楽しむことを一番とし頑張っていたきたいと思っております。

一年間、全ての事において助けていただき、協力していただかないといけない事はたくさんありますが、私も常に「今、自分に何が出来るか？」ということを頭において頑張っていますので、どうぞ宜しくお願い致します。



会長主題 クラブ愛をみんなで育てよう！

京都ZEROワイズメンズクラブ 佐古田 正美

私自身、ZEROクラブのチャーターメンバーとして9年目を迎えますが、先日3月10日に開催された次期会長研修会の中で、「あなたは自クラブを心の底から大切に思っていますか？」という設問に対してなぜか、100%自身を持って「Yes!」と手を上げることが出来ませんでした。
例会や委員会、ワーク、他クラブとの交流などの出席率こそ、そこそこ実績を出してきたという自負はあったのですが、「心の底から」という言葉にどうしても引っかかりを感じてしまいました。心の底からクラブを愛しているか、心の底からクラブを育てようとしているか、心の底からクラブを守ろうとしているか、という気持ちはまだまだ薄いと実感した瞬間でした。
それ以来、9期で会長職を引き受けて頂くに当たり、このままの自分ではいけないぞ、このままの自分ではクラブが崩壊するかもしれないぞ、と強く認識し始めたところでした。
「まずは自分が変わる」
その上でメンバーひとりひとりと真に向かい合い、諸問題から顔をそむけず、ひとつひとつ解決していこうと、今、決意を始めたところ

です。「愛」という言葉は実に照れ臭い言葉ではありますが、今こそ堂々とこの主題を掲げてクラブの発展に寄与していきたいと思います。このことで、「ひとりひとりがより良く変わる」ことができれば、輝かしい10期に向かう素晴らしいステップの9期になる、と確信します。みなさま、なにとぞ宜しくお願いいたします。



Chairman of the subject matter (坂口バネッサ副会長向け)

Nothing is gonna happen if we are just waiting.

If my action changes the situation around me, I will go the extra mile for that.

会長主題 楽しもうや 地域・YMCA・メンバーとの交流

北京都フロンティアワイメンズクラブ 柴田 貴史

2016年、京都府北部の舞鶴にて発足しまして、2年が経ちました。初代会長から前期会長に引き継がれ、みなと舞鶴ちゃった祭納涼例会や、CS活動の中心となり得るフロンティア農園等、徐々にクラブとしての核になる活動が始まっています。

第3期を迎え様々な課題は山積みですが、チャーター時のフロンティアスピリットを忘れず、メンバー間の交流を活発に行い、会員の絆を更に強めて、楽しみながらメンバー全員で知恵を絞り成長していきたいと思っています。

ワイメンズとして、北京都フロンティアならではの活動、ちゃっ

た祭り、フロンティア農園事業等を通して、地域の福祉学校等との交流を積極的行い、社会奉仕、YMCA協力等の使命を忘れずに取り組んでまいりたいと考えております。

活気溢れ、楽しい北京都フロンティアクラブ創りが出来るような1年にして参ります。今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。



第23期 京都部予算(案)

2018.07.01～2019.06.30

収入の部

単位:円

科目	21期決算額	22期仮決算額	23期予算額	備考
部費	1,635,400	1,681,300	1,686,400	496人(連絡主事免除)X¥3,400 ※22期後期半年報
部活動援助金1	100,000	100,000	100,000	西日本区から部一律
部活動援助金2	93,800	99,400	100,000	区よりメンバー1人当たり200×500人(特別ネット4名含む)
献金	20,000	0	0	
利息	13	12	0	
単年度収入小計	1,849,213	1,880,712	1,886,400	
前期繰越金	1,720,340	1,654,216	2,082,854	
西日本区支援金	150,000	50,000	50,000	YYフォーラム
合計	3,719,553	3,584,928	4,019,254	

支出の部

単位:円

科目	21期決算額	22期仮決算額	23期予算額	備考
主査・三役活動費	100,000	120,000	120,000	主査・PR委員長活動費@ ¥20,000×6事業
部事業費	787,874	426,762	570,000	
会議費	53,460	75,000	120,000	会議会場費
印刷費	177,254	128,177	150,000	部報・会議資料等
部会補助費	485,000	511,000	518,000	@ ¥1,000X518人(連絡主事を含む)
研修費	238,000	204,000	255,000	研修会登録費(10月、3月)
通信費	62,924	9,020	50,000	郵便・電話・部ホームページ維持費
交通費補助費	30,000	0	30,000	
事務費	30,825	28,115	36,000	名刺作成費(12人)等
慶弔費	100,000	0	20,000	
公式ビジター受入費	0	0	50,000	
単年度支出小計	2,065,337	1,502,074	1,919,000	
次期繰越金	1,654,216	2,082,854	2,100,254	
合計	3,719,553	3,584,928	4,019,254	

特別会計・収入の部

単位:円

科目	21期決算額	22期仮決算額	23期予算額	備考
前期繰越金	354,526	309,526	331,526	
在京クラブ支援金	185,000	247,000	300,000	
一般会計より振替	0	0	0	
合計	539,526	556,526	631,526	

特別会計・支出の部

単位:円

科目	21期決算額	22期仮決算額	23期予算額	備考
GCS支援金	200,000	200,000	300,000	国際・ユース支援(GCS、YC等) STEP等
YC支援金	30,000	25,000		
予備費	0			
次期繰越	309,526	331,526	331,526	
合計	539,526	556,526	631,526	

第23期 京都部予算案(支出明細)

2018.07.01～2019.06.30

単位:円

科目	細目	21期決算額	22期仮決算額	23期予算額	備考
主査活動費	Yサ・ユース	20,000	20,000	20,000	
	EMC	20,000	20,000	20,000	
	地域奉仕・環境	20,000	20,000	20,000	
	国際・交流	20,000	20,000	20,000	各事業・三役活動・運営費等
	メネット	20,000	20,000	20,000	
	PR委員長	0	20,000	20,000	
三役活動費		0	0	0	
	小計	100,000	120,000	120,000	
部事業費	YYYフォーラム	50,000	50,000	50,000	西日本区より補助分
	CSチャリティープウリング	40,000	40,000	40,000	
	事業懇談会・委員会	69,000	34,000	45,000	5事業3000×2回+PR3000×5回
	ワイズデー事業	106,250	136,340	300,000	
	合同メネット会関連	50,000	56,308	50,000	
	PR委員会(広報事業)	60,000	60,000	60,000	
	京都部フロンティアクラブ設立準備	400,000	0	0	部より300,000円 西日本区より100,000円(21期)
	主査PRビデオ作成費		50,000	0	
	予備費	12,624	114	25,000	
	小計	787,874	426,762	570,000	
会議費	評議会・役員会	53,460	75,000	120,000	ホテル、マナホール、教室使用料
印刷費	部報	151,200	86,400	100,000	印刷1報+ホームページ2報3報
	会議資料	26,054	41,777	50,000	評議会・役員会・三役会資料作成
	小計	177,254	128,177	150,000	
部会補助費	京都部部会補助	485,000	511,000	518,000	1,000円×518名(主事含む)
研修費	部長	17,000	17,000	17,000	10月次期役員研修会
	次期部長	34,000	34,000	34,000	10月次期役員研修会、3月次期会長主査研修会
	次期主査	85,000	102,000	102,000	3月次期会長主査研修会(¥17,000×6事業)
	次期三役	102,000	51,000	102,000	10月・17,000×3名、3月・17,000×3名
	資料代	0	0	0	
	小計	238,000	204,000	255,000	
通信費	郵便・振込手数料等	29,984	9,020	10,000	
	部・ホームページ関係	32,940	0	40,000	サーバー料金25920円+ドメイン維持費7020円
	小計	62,924	9,020	50,000	
交通費補助費	西日本区事業主任交通費	30,000	0	30,000	
事務費	事務備品	30,825	28,115	36,000	*名刺作成費等
慶弔費		100,000	0	20,000	
公式ビクター受入費		0	0	50,000	
	支出合計	2,065,337	1,502,074	1,919,000	

特別会計・支出の部

単位:円

科目	細目	21期決算額	22期仮決算額	23期予算額	備考
GCS支援金		200,000	200,000	300,000	国際・ユース支援(GCS、YC等)
ユース支援金		30,000	25,000		
予備費	STEP等				
次期繰越		309,526	331,526	331,526	
	合計	539,526	556,526	631,526	



ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区

第23回

京都部部会

“Will the Circle Be Unbroken” ～ 永遠の絆 ～



2018年 9月 9日 日 14時受付開始/15時開始

場所 / グランドプリンスホテル京都 地下鉄烏丸線国際会館駅下車
4-2 出口より徒歩3分

記念講演 「世界を見据えたワイズライフ」 講師：佐藤弘樹氏

同時開催：メネットアワー 13時から「いのちの電話」をテーマに同ホールにて行います。
ゲスト / フルーツ奏者 圓城三花 様

ホストクラブ — 京都パレスワイズメンズクラブ

KYOTO FUKUCHIYAMA PALACE WEST MAPLE CAPITAL PRINCE CENTURY WINGS RAKUCHU
ABLE GLOBAL MIYABI TOPS TOBE TORYO WELL ZERO NORTH-KYOTO-FRONTIER